



ほけんだより 9月号

こども未来局 保育・子育て推進部

令和8年9月1日 古川保育園

まだまだ暑い日が続いていますので熱中症対策を続けながら体調管理をしていきましょう。
9月9日は救急の日です。事故やけがはちょっとした心がけで防げることもあります。この機会にご家庭での安全対策について確認してみましょう。

9月9日は救急の日

保育園では、擦りむいたり、ぶついたりして、事務室で処置を受けることもあります。こどもが**チャレンジしてみようとする気持ちを大切に**し、大きな事故につながらないように見守りや声をかけながら保育をしています。

こどもは時に大人の予想を超える行動をとることがあります。そのため、私達大人が危険を予測し、対応することで、防ぐことのできる事故はたくさんあります。

けがや事故を防ぐには「大人の常識」ではなく、「**こどもの目線**」で危険を考えることが大切です。

身の回りの**危険**な場所や物



誤飲・溺水について

ボタン電池などの小さな電池
浴室ののぞき込み

ベランダや窓付近に
踏み台になるような物
はありませんか？



転倒・転落について

階段や段差、大人用ベッド、ソファ
ベランダや窓など。鍵の施錠確認を！



交通事故について

道路を歩くときは大人と手をつなぐ
信号や横断歩道の交通ルールを知らせる
飛び出しをしないよう繰り返し伝える

参考資料:こども家庭庁「こどもを事故から守る！事故防止ハンドブック」

こどものけがを防ぐ**6**つのポイント

飾りやひも
服装



- ・遊具に引っかかる
 - ・足で踏んだりする
- 大けがの原因に

大きすぎる
くつ



- ・脱げやすい
 - ・つまづきやすい
- 転ぶ原因に

伸びている
つめ



- ・ひっかき傷
 - ・友だちに怪我を…
- つめが折れる原因に

目



—目を離さない—
遊ぶ場所や遊具に
危険がないか、遊び方
適宜確認をする

声



—くり返し説明、教える—
危険な場所・行動
なぜ危ないか

手



—必ず手をつなぐ—
・横断歩道や駐車場
・交通量の多い場所